

第6章 施策の大綱

めざすまちの姿

施策

地域産業

- 1 ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している
- 2 水・緑・食が豊かで暮らしにうおいがある

- ①新たな事業活動の創出
- ②地域産業の競争力強化
- ③産業基盤の整備・企業立地の推進
- ④中小・小規模企業の経営基盤強化
- ⑤雇用・勤労者福祉の充実
- ①農業の持続的発展
- ②農山村の振興
- ③林業の振興
- ④水産業の振興

歴史・文化

- 3 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている
- 4 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている

- ①文化財の保存・活用
- ②歴史的風致の保全・活用
- ①地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成

交流・観光

- 5 高岡の魅力を積極的に発信し、たくさんの人が訪れるようになっている
- 6 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている
- 7 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている

- ①観光資源の発掘と保存・活用
- ②広域観光の推進
- ③イメージアップ・誘致活動の強化
- ④国内・国外交流の推進
- ⑤インバウンドの推進
- ①商業・サービス業の振興
- ②中心市街地活性化の推進
- ③市街地の整備
- ④住宅・宅地の整備
- ⑤良好な都市景観の創出
- ①高岡駅・新高岡駅の周辺整備
- ②高速道路網・幹線道路網・地域公共交通体系の整備
- ③港湾の整備・活用
- ④広域連携の推進

子育て・教育

- 8 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる

- ①教育・保育の一体的提供の推進とサービスの充実
- ②新たな子育て情報提供システムの構築
- ③安心して妊娠・出産・子育てができる体制の充実
- ④地域の子育て力の応援

9 教育を通じて個性を磨き、生きる力を高め合っている

10 いくつになっても興味のあることを気軽に学んでいる

11 いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる

安全・安心

12 誰もが生き生きと自立して暮らしている

13 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる

14 地域の人々の手で環境が守られている

15 安全で快適な生活を送っている

16 その人らしさが尊重され、お互いに助け合いながら幸せに暮らしている

17 市役所が市民に信頼され、責任を持って取り組んでいる

- ①確かな学力・豊かな心・健やかな体をはぐくむ教育の推進
- ②地域に開かれた特色ある教育活動の充実
- ③教育効果を高める教育環境の充実
- ④高等学校・高等教育機関の充実・連携

- ①ライフステージに応じた生涯学習の振興
- ②未来を担う世代の育成と若者が主体となるまちづくりの推進

- ①生涯スポーツ活動の充実
- ②スポーツ施設の充実と効率的な活用

- ①地域福祉の推進
- ②障がい者（児）福祉・自立支援対策の充実
- ③高齢者福祉の充実

- ①生涯を通じた健康づくりの推進
- ②医療体制・医療制度の充実

- ①環境保全意識の高揚
- ②環境保全対策の充実
- ③ごみの減量化・資源化の推進

- ①防災対策の充実
- ②消防・救急・救助体制の充実
- ③道路整備、交通安全・防犯対策の充実
- ④緑化の推進と保全
- ⑤河川・海岸の保全・整備
- ⑥雪対策の充実
- ⑦上・下水道の整備
- ⑧消費生活の向上

- ①市民が主役の地域づくりへの支援
- ②多文化共生社会の推進
- ③男女平等・共同参画社会の実現
- ④平和な地域社会の形成

- ①市民に開かれた市政の推進
- ②高度情報化の推進
- ③簡素で効率的な行財政の推進

第7章 めざすまちの姿実現のための基本方針

地域産業

1 ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している

①新たな事業活動の創出

新たな産業の創出を促進するため、産学官金の連携により、新たな分野へ挑戦しようとする意欲ある企業を支援するとともに、技術・研究開発を支援し、新産業・新事業が育つ環境づくりに努めます。

また、新たな事業者を輩出するため、金融機関や産業支援機関とのネットワークと切れ目のない支援により、創業を促進します。

②地域産業の競争力強化

市場の変化に対応し、本市産業の競争力を向上させるため、地場産業・伝統産業が持つ技術を活かした新技術・新製品の開発などの新たな事業展開や販路拡大の取り組みを支援します。

また、高岡に集積しているものづくりの魅力を広く国内外に発信し、販路の拡大へつなげます。

③産業基盤の整備・企業立地の推進

働く場の拡大と地元企業の活性化のため、高速道路インターチェンジ周辺等に良質な企業団地を造成するとともに、本市の産業集積を活かし、首都圏、中京圏及び近畿圏等からの企業誘致を推進します。また、企業ニーズに応じて市内企業の事業活動のさらなる活性化につながる環境整備に努めます。

④中小・小規模企業の経営基盤強化

中小・小規模企業への経営支援を充実させるとともに、経営の安定や設備投資、緊急的な資金需要等に対する円滑な資金供給を行い、中小・小規模企業の経営基盤の安定・強化に努めます。

小口資金融資制度や未組織勤労者融資制度など勤労者融資制度の充実を図ります。

また、伝統産業の持続的な形成や技術継承のため、後継者育成を図ります。

⑤雇用・勤労者福祉の充実

技術革新や産業構造の変化に伴い、多様化する労働力需要を満たす人材を確保するため、企業・雇用情報を積極的に全国に発信し、県内大学等の新規学卒者の市内企業への就業やU・J・Iターン※¹就職の促進を図ります。

また、中高年齢者の持つ経験や技能、知識などを活用していくための雇用

※1

大学進学あるいは中学校・高校卒業時の就職で地方から大都市圏に出た後、再び地方に就業・移住すること。Uターンは出身地に、Jターンは出身地の経路にある地域に、Iターンは出身地と異なる地域に移ること。

の場の創出や、女性の雇用機会の確保、障がい者の雇用促進に努めるとともに、勤労者福利厚生事業を充実し、勤労者の生活の安定と福利厚生の向上を図ります。

2 水・緑・食が豊かで暮らしにうるおいがある

①農業の持続的発展

食料の安定供給に向け、生産基盤の整備を図り、生産性の高い水田農業を推進するとともに、効率的かつ安定的な農業経営の確立と担い手の確保育成を図り、農業の持続的発展を目指します。

また、チューリップの球根・切花、軟弱野菜、人参、里芋、りんごなど農業特産品の開発・ブランド化を図るとともに、森林・海資源を含めたアグリビジネス^{※1}を振興し、農業生産額の増大を目指します。

②農山村の振興

農業が持つ自然環境の保全や良好な農村景観の形成、文化の継承、生活の基盤となる湧水や緑資源、生き物といった生態系を保全するなど、多面的機能を維持・充実・活用するため、農村環境の整備を進めるとともに、都市との交流に努めます。

農地、農業用水等を適切に保全し、質的向上を一層図るため、多面的機能支払支援事業や国営総合農地防災事業に取り組みます。

また、山村振興計画に基づき、中山間地域の振興を図ります。

③林業の振興

水源のかん養や防災機能など、森林が持つ多面的機能を発揮させるため、適正な森林施業により健全な森林資源の維持と整備に努めます。

④水産業の振興

クルマエビ、サザエなどの栽培漁業の振興、及びサケ、アユや鯉の魚族資源の確保を図り、漁業経営の安定化に努めます。

※1

農林水産・食品関係の産業のこと。種苗、種畜、飼料、肥料、薬品、農業用施設・装置などの農業用資材のほか、農産物や食品の貯蔵、加工、流通など幅広い分野が含まれる。最近では、ITやバイオテクノロジーによる高付加価値農業と地域発展に関連して「アグリビジネス」が使用されることが多い。

歴史・文化

3 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている

①文化財の保存・活用

文化財や郷土の歴史に関する資料収集や調査などに努め、それらを守り、育て、次世代へ継承していくことを通じて、郷土愛の醸成を図ります。また、市民が主体的に歴史や文化財の保存・活用の活動に参加できる環境づくりを推進し、観光の振興や歴史文化を活かしたまちづくりを進めます。

②歴史的風致の保全・活用

歴史的・伝統的な町並みの保存・保全や町並みに調和した道路空間の整備と一体で工芸技術や祭礼・年中行事の保存・継承を図り、歴史と伝統を活かした環境づくりを進め、歴史的風致の保全・活用に努めます。

4 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている

①地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成

高岡における3つの文化力「文化多様性」「ものづくりのまちとしての歴史・伝統」「創造的な市民を育む豊かな風土」の相互作用として市民の創造的な活動と相互の連携が生み出される都市を目指します。

市民一人ひとりが高岡の文化を知り、文化に親しむ機会を拡大するとともに、主体的に参加できる芸術・文化活動の活性化に努めます。また、万葉や伝統工芸、伝統芸能など高岡固有の歴史・文化を活かした取り組みの充実を図ります。

市民が創造性を発揮するための芸術文化の活動の拠点となる施設の整備や機能の充実を図るとともに、施設間のネットワーク化、運営面における市民参加の促進に努めます。

交流・観光

5 高岡の魅力を積極的に発信し、たくさんの人が訪れるようになっている

①観光資源の発掘と保存・活用

豊かな文化資産等を活用した体験・滞在型プログラムの充実を図るとともに、観光地周辺の出店支援や食のブランド化等を官民一体となって展開します。

また、ものづくりのまち高岡に身近に触れる機会を提供するため、産業観光への取り組みを支援します。

②広域観光の推進

各地域の観光資源を結びつけた広域観光を推進するため、周辺地域と一体となって広域観光ルートや旅行商品の開発・PRに努め、観光客の誘致を図ります。

③イメージアップ・誘致活動の強化

市民一人ひとりが高岡のよさを再認識し、愛着と誇りを持ち、もてなしの心で来訪者を迎えるとともに、まちの魅力を様々なかたちで発信していくことにより、イメージアップを図り、観光客の誘致へとつなげます。

④国内・国外交流の推進

金沢市をはじめ歴史・文化・産業などの関係の深い都市との交流を促進するとともに、各種団体の全国大会・スポーツ大会の誘致に努め、交流人口の拡大に努めます。

また、環日本海地域の諸国をはじめ、姉妹都市・友好都市^{※1}などとの市民の幅広い交流活動を推進します。

⑤インバウンドの推進

政府の訪日客3,000万人プログラムに呼応し、外国語対応の情報媒体の作成、公共Wi-Fiの整備など受入環境の充実を図るとともに、県や近隣自治体、観光協会等と連携し、インバウンド（外国人観光客誘致）に積極的に取り組みます。

6 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている

①商業・サービス業の振興

卸売業は、高速交通網の整備により、物流環境が著しく変化することから、地元製造業や小売業との連携のもと、流通業務の多様化、簡素化に対応できるよう、問屋センターの機能向上を支援します。

地方卸売市場は、富山県西部の拠点市場としての役割を果たしています。

※1

フォートウェーン市(アメリカ合衆国)、ミランドポリス市(ブラジル共和国)、錦州市(中華人民共和国)

生産者・農業団体との連携を図り、地元生鮮品のさらなる安定的な供給が図られるよう努めます。

小売業においては、大型店にはないきめ細かいサービスの提供や魅力ある個店づくりを推進します。また、地域ごとの各商店街それぞれの魅力を高め、地域の特性を活かした商店街づくりを推進します。

サービス業においては、新規創業等を支援するとともに、高岡の歴史、文化を活かす観光関連産業の振興に努めます。

②中心市街地活性化の推進

富山県西部地域の中核都市として、高岡駅周辺に広がる本市の中心市街地の活性化を推進するため、高岡の歴史・文化・伝統・ものづくりを感じることもできるまちづくりに努めます。

まちなか居住の推進や公共交通の活性化、道路整備を進めるとともに、公共公益施設の拡充を図りながら、働く場所の確保や魅力ある商業空間の創出に努めます。特に、中心商店街においては、高岡らしい特色ある商店街づくりを進めるため、再開発事業により整備された各拠点施設の機能強化を支援するとともに、空き店舗対策や商業施設の再編等に積極的に取り組み、市民が歩いて買い物を楽しめ、観光客にも魅力ある商店街づくりを進めます。

そのため、まちづくり会社をはじめ、まちづくり活動に参画する個人、企業、団体等の活動を支援し、住みやすく、暮らしやすい高岡ならではのまちづくりの実現に努めます。

③市街地の整備

中心市街地においては、既存の都市機能の集積を活かし、幹線道路や公共建築物等のユニバーサルデザイン化などを進め、都市機能の向上と魅力的な都市空間の創出を図ります。

周辺市街地においては、それぞれの地域が持つ町並みや景観などの特色を活かした一体的整備に努め、充実した生活圏の形成を図ります。

④住宅・宅地の整備

まちなか居住や若者の定住に向け、民間活力による住宅整備を支援し、優良な住宅供給を促進します。また、空家等対策を総合的かつ計画的に実施するとともに、良質な賃貸住宅を供給するため、市営住宅の整備や住戸の改善を進めます。

⑤良好な都市景観の創出

高岡固有の歴史、文化、風土を活かした、美しい都市景観の形成に努めるとともに、市民の積極的な参加と意識高揚を図ります。

7 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている

①高岡駅・新高岡駅の周辺整備

新高岡駅から高岡駅を経て中心市街地に至る都心軸を中心に高次都市機能※1の集約を図るとともに、アクセス機能の強化を図ります。

②高速道路網・幹線道路網・地域公共交通体系の整備

大都市圏及び地方都市との交流や経済活動を活性化させる高速交通網の整備を促進します。また、能越自動車道に新たなインターチェンジの設置を目指します。

高速交通網とアクセスし、都市交通の骨格となる幹線道路網の整備を促進するとともに、あいの風とやま鉄道、城端・氷見線及び万葉線やコミュニティバスなどの公共交通網や交通機関相互の結節性を活かして、広域的な拠点としての交通ネットワークの充実を図ります。

③港湾の整備・活用

伏木外港の建設促進とさらなる港湾機能の強化により、環日本海交流の拠点として、国際貿易港の整備と利活用を促進します。また、魅力あるウォーターフロント（快適で親しまれる港湾空間）の整備を促進します。さらに、地域の活性化のためクルーズ船の誘致を推進します。

④広域連携の推進

全国的な人口減少・少子高齢化が進行する中、一定の圏域人口と活力ある社会経済、市民サービスを維持・向上させるため、県西部6市により形成した「連携中枢都市圏」の取り組みを進めていきます。

※1
商業業務機能はもとより、文化、教育、医療等の都市機能のこと。

子育て・教育

8 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる

①教育・保育の一体的提供の推進とサービスの充実

乳幼児期の子どもの発達には連続性を有するものであることから、子どもの発達に応じた適切な保護者の関わりや質の高い教育・保育の一体的な提供、子育て支援の安定的な提供を通じ、子どもの健やかな発達を保障していきます。

②新たな子育て情報提供システムの構築

子育てに取り組む親世代のニーズに合った手法で、情報を正確かつ容易に取得できる環境づくりを進め、子育てに対する負担感の軽減を図ります。

③安心して妊娠・出産・子育てができる体制の充実

安心して子どもを産み、子どもがより健やかに育まれるよう、妊娠期・出産・乳幼児期を通した切れ目のないサービスを提供します。

また、子育て家庭への経済的支援やひとり親家庭支援、障がい児施策の充実など安心して子育てができる環境の整備に努めます。

④地域の子育て力の応援

子どもが地域社会と関わりながら成長できるよう、様々な交流や活動を推進し、子ども自らが社会の一員である喜びを感じることができる社会づくりに努めます。

9 教育を通じて個性を磨き、生きる力を高め合っている

①確かな学力・豊かな心・健やかな体をはぐくむ教育の推進

基礎学力の定着を図るため、教師の指導力の向上や多様な学習指導の充実に努めるとともに、自他の生命や人権を尊重する心の教育、食育や健康教育など様々な教育活動を通じて、知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健全な人間形成に努めます。

②地域に開かれた特色ある教育活動の充実

地域の教育力を活かし、環境教育や福祉教育など特色ある学校づくりを推進します。また、子どもたちが、情報・国際化社会の中で広い視野をもって生きていくための情報活用能力や豊かな国際感覚を育てます。さらに、ふるさと高岡の豊かな自然、歴史、文化を学ぶとともに、「ものづくりのまち高岡」の特性を最大限に活かした学習やボランティア活動などを通じて、職業観を育成するとともに郷土を愛する心を育てます。

③教育効果を高める教育環境の充実

教育内容・方法の多様化、児童生徒数の増減等の学校運営に影響を及ぼす社会情勢の変化に対応した教育施設の充実と改善、余裕教室の活用、通学区域の見直し、学校規模適正化等に取り組みます。

また、家庭や地域と連携して、子どもたちの安全確保に努めます。

④高等学校・高等教育機関の充実・連携

地域における高等学校や高等教育機関の有効性を高めるため、協力要請とともに産学官の連携や義務教育との連携に努めます。

10 いくつになっても興味のあることを気軽に学んでいる

①ライフステージに応じた生涯学習の振興

あらゆる世代の人が、ライフステージに応じて主体的に生涯学習活動に参加し、心豊かに充実した生活を送ることができるよう、生涯学習推進のための体制と機会の充実を図ります。

②未来を担う世代の育成と若者が主体となるまちづくりの推進

地域全体で子どもを育てるために、地域の多様な人材による土曜学習の推進、青少年への体験活動の場と機会の提供等に努めます。

また、若者のイベントやまちづくり活動への積極的な参加を促進します。

11 いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる

①生涯スポーツ活動の充実

市民の誰もがライフステージに合わせたスポーツや健康づくりを楽しむことができ、ジュニア層を中心とした競技力の向上が図られるよう、スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実に努めます。

②スポーツ施設の充実と効率的な活用

市民のスポーツ活動の場となる総合体育館（仮称）をはじめ、スポーツ・レクリエーション施設を計画的に整備します。

また、学校体育館施設開放や既存スポーツ施設の連携により効果的な活用を図るとともに、誰もが利用しやすい施設運営に努めます。

12 誰もが生き生きと自立して暮らしている

①地域福祉の推進

自立と社会参加が可能な温もりのある福祉社会の実現に向け、地域の人とのつながりを大切にし、総合的な相談支援体制の整備と複雑多様化するニーズに対応できる「横断的ネットワーク」の構築やボランティア活動の充実に努めます。

②障がい者（児）福祉・自立支援対策の充実

障がい者（児）がそれぞれの能力を発揮し、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、福祉サービスによる支援を図り、地域の社会資源の活用に努めます。また、就業による社会参加の促進や権利擁護の推進に努め、障がいの有無にかかわらず市民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる共生社会の実現に努めます。

③高齢者福祉の充実

高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って、自分らしい生活が送られる社会の構築に努めるとともに、様々な交流活動や健康づくり事業の充実に努めます。また、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めるため、介護保険事業の計画的、安定的な運営に努めます。

13 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる

①生涯を通じた健康づくりの推進

乳幼児から高齢者に至るまでの生涯を通じて、心身ともに健康を保持し、健やかに暮らすことができるように、きめ細やかな保健対策を進めるとともに、市民が主体的に健康管理や健康増進に取り組むことのできる環境をつくります。

②医療体制・医療制度の充実

市民がいつでも適切でより質の高い医療を受けることができるよう、市民病院の高度急性期医療の機能強化に努めるとともに、急患医療センターや、他の公的病院、民間医療機関との連携を密にし、地域の医療体制の充実に努めます。

また、国民健康保険制度、後期高齢者医療制度の適正な運営を図り、市民の健康管理意識の高揚、医療給付と負担への理解を深めます。

14 地域の人々の手で環境が守られている

①環境保全意識の高揚

市民一人ひとりが地球環境問題に対する認識を高め、地域環境を自らの手で保全しようとする意識を醸成するとともに、市民、事業者、行政が一体となって、環境に配慮した活動を促進します。

②環境保全対策の充実

快適な環境づくりのため、市民総ぐるみで環境美化運動を促進するとともに、生活環境の保全のため、大気・水・騒音等について、規制・指導・監視体制の充実に努めます。

③ごみの減量化・資源化の推進

市民の理解と協力のもと、ごみの分別収集の徹底と効率化を図るとともに、ごみの3R活動^{※1}を推進し、市民一人ひとりの意識を高め、市民や事業者の自主的なごみの減量化・資源化等の活動を促進します。

15 安全で快適な生活を送っている

①防災対策の充実

局所的集中豪雨や地震・津波等いつ襲われるかわからない自然条件下に加え、都市化の進展に伴い、密集した人口、高度化した土地利用、増加する危険物等の社会的条件をもつ本市において、郷土並びに市民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、より充実した防災体制を確立するとともに、災害に強いまちづくりを推進します。

②消防・救急・救助体制の充実

火災をはじめ複雑・多様化する災害を未然に防止し、被害を軽減するため、消防力の充実強化や火災予防の推進、常備消防^{※2}の広域連携体制の強化、さらには救急救助体制の整備を図り、市民生活の安全確保に努めます。

③道路整備、交通安全・防犯対策の充実

市民の日常生活を支える市道の改良等を行い、機能的な生活道路網の形成を図ります。

また、安全で快適な道づくりを推進する中で、市民の交通安全意識の普及・啓発を図るとともに、子どもや高齢者、障がい者などに優しい道路交通環境の整備に努めます。

さらに、防犯意識の啓発と防犯運動の推進により、犯罪の起こりにくい環境を整備し、市民が安心して暮らせる生活環境の実現に努めます。

※1
廃棄物の発生抑制
(Reduce)・再使用
(Reuse)・再利用
(Recycle)のこと。

※2
日本における消防専門の市町村部局で、消防本部として消防組織法に基づいて市町村に設置される。消防本部の業務実施機関として消防署が置かれる。

④緑化の推進と保全

自然環境における緑、歴史が伝える緑（瑞龍寺・勝興寺周辺等の風致地区や散居村等）、公園や公共施設における緑の保全と活用を図ります。

また、道路や水辺空間などの緑の創出を行い、市民・企業・行政の一体的な緑化の推進態勢に努めます。

⑤河川・海岸の保全・整備

安全・安心な河川、海岸域を確保するため、河川の改修や海岸の侵食対策をすすめるとともに、河川及び海岸域の活用を図るため、市民が親しむことのできる水辺空間の創出など環境整備事業を計画的に進めます。

⑥雪対策の充実

幹線道路、通学路や歩道、主要な公共施設へのアクセス道路など除雪を強化充実するとともに、地域ぐるみでの除排雪を促進するなど、自分たちで出来ることは自分たちでという意識のもと行政と市民が一体となって雪害のないまちづくりを推進します。

⑦上・下水道の整備

市民生活、都市基盤を支える重要なライフラインである上水道、下水道を計画的に整備し、利用者の拡大と生活環境の改善を図るとともに、事業経営の安定化に努めます。

⑧消費生活の向上

消費者が正しい知識を身に付け、自ら考え行動できるよう、情報提供に努めるとともに、消費者保護を推進し、消費生活の安定と向上に努めます。

16 その人らしさが尊重され、お互いに助け合いながら幸せに暮らしている

①市民が主役の地域づくりへの支援

複雑、多様化する社会や生活環境の変化に伴って生じる課題に対し、市民や地域貢献を担う団体等が連携し、様々なアイデアを出し合って、主体的に地域づくりに取り組めるよう支援します。

②多文化共生社会の推進

外国籍市民の方でも必要な情報が手に入るよう生活情報などの多言語化を推進します。

また、温かい心で外国の人々と接することのできる市民意識の高揚を図るとともに、外国籍市民が住みやすい、魅力あるまちづくりを進めます。

③男女平等・共同参画社会の実現

男女がお互いを尊重し支え合うことによって、一人ひとりが持つ個性と能力を十分に発揮し、自らの意思と責任において多様な活動を選択することができるまちづくりに努めます。

④平和な地域社会の形成

すべての市民の人権が尊重される地域社会の形成に努めるとともに、国際社会の一員として平和なまちづくりを推進します。

17 市役所が市民に信頼され、責任を持って取り組んでいる

①市民に開かれた市政の推進

市民が主体的かつ積極的に市政に参加できるようわかりやすい行政情報の提供、市民の声を活かす仕組みづくりに努めます。

②高度情報化の推進

急速に進展する情報通信技術を最大限に利活用し、行政の効率化を図るとともに、多様な市民ニーズに対応し、市民の利便性の向上に努めます。

③簡素で効率的な行財政の推進

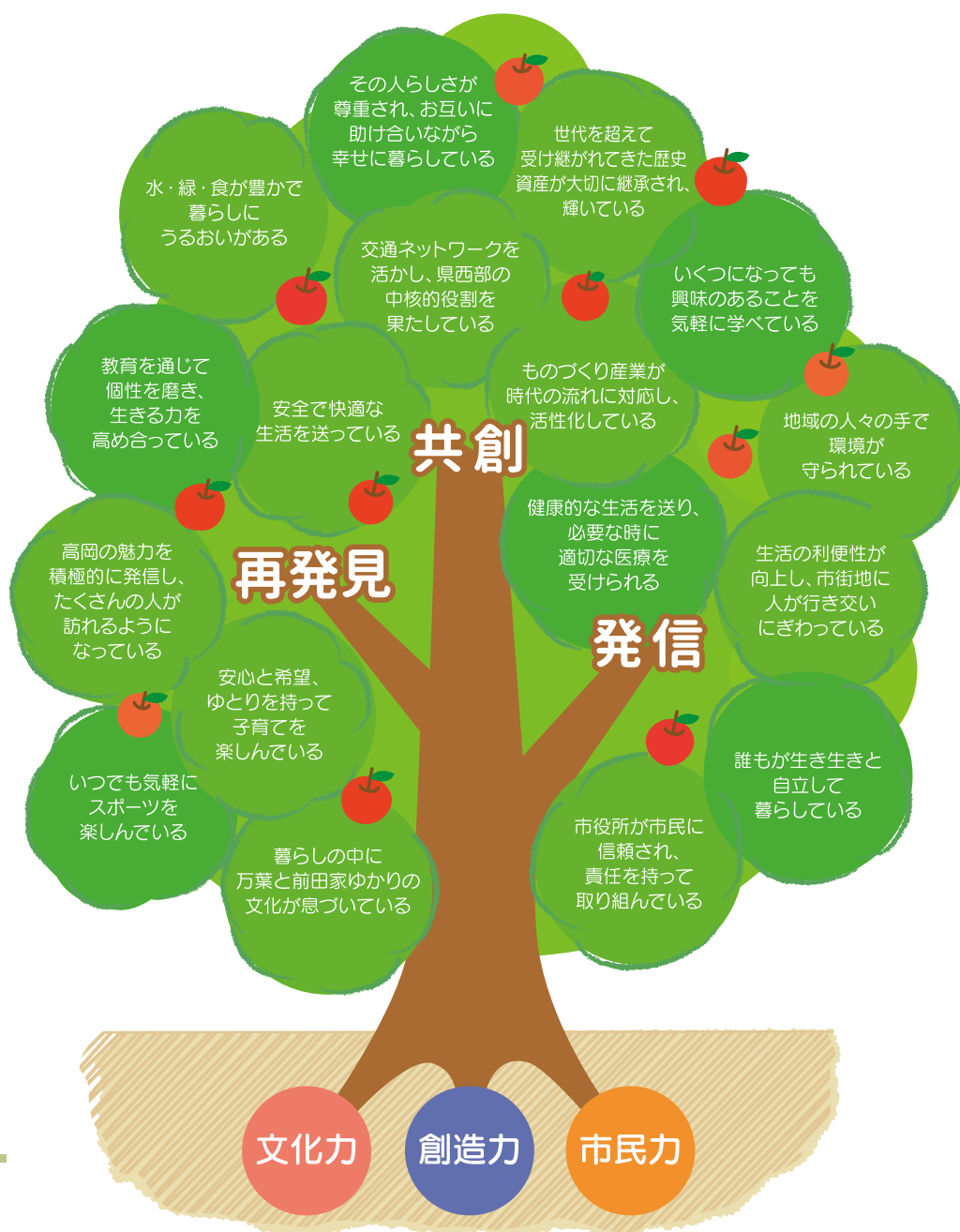
新しい時代に対応した簡素・効率的で、市民サービスの維持向上が図られる行政運営、健全な財政運営、開かれた行政を民間の経営的な視点を取り入れながら推進します。

また、今後の行財政運営に大きな影響を及ぼすことが懸念される公共施設等の老朽化対策として、人口減少の進展に伴う将来需要の変化を見据え、計画的な施設の再編・再配置による総量適正化を図りながら、将来的な経費負担の軽減・平準化を図ります。

第8章 まちづくりの手法

まちの将来像を実現するためには、17のめざすまちの姿1つひとつを着実に実現することが求められます。

めざすまちの姿の実現に向けた施策の遂行にあたっては、『共創』『再発見』『発信』の3つのキーワードを大切にしながら、総合的・横断的に取り組んでいきます。



1 共創

これまでの「参加」と「協働」をさらに進める中で、市民や団体、企業、大学、地域、行政が互いに知恵を出し合い、これまで以上に連携して社会的課題の解決に取り組むことにより、新たなまちの魅力や地域の価値を創り出す『共創』を大切にします。

2 再発見

高岡が有する豊かな自然や歴史・文化について、行政のみならず市民自らが知り、その価値を再認識することにより、まちづくり活動に活かしていく『再発見』を大切にします。

3 発信

市民と行政との対話やコミュニケーションによって、開かれた市政運営を推進するための『発信』を大切にするとともに、市民一人ひとりが高岡の魅力やまちづくり活動を自分の言葉で表現する市内外への『発信』を大切にします。

